

【第2回作業部会】平成18年2月24日

- 1.分娩施設へのアンケート調査の結果について検討
- 2.各種検査の実施時期及び実施場所について
- 3.妊婦の紹介時期
- 4.セミオープンシステムから外れる妊婦(仙台市外へ里帰り予定)の救急対応について
- 5.セミオープンシステム診療マニュアルの作成について
- 6.患者向けパンフレット作成について
- 7.インターネットの活用について

【第2回連絡協議会】平成18年3月15日

- 1.仙台市産科セミオープンシステム・分娩施設向けアンケート調査の結果について
- 2.診療マニュアル作成について
- 3.今後の予定について

平成18年度

【第1回作業部会】平成18年5月16日

- 1.診療マニュアル作成について
- 2.患者用パンフレット検討について

【第1回連絡協議会】平成18年6月30日

- 1.診療マニュアルと患者向けパンフレットの作成について
- 2.仙台市産婦人科医会講演会の内容について

【第2回作業部会】平成18年10月27日

- 1.アンケート調査について
- 2.臨床研究の進め方について

【第3回作業部会】平成18年11月1日

- 1.各分娩施設の情報交換

【第2回連絡協議会】平成18年12月7日

- 1.アンケート調査(施設向け利用状況調査、患者向けのアンケート)について
- 2.臨床研究について

【第3回連絡協議会】平成19年3月29日

- 1.施設向け利用状況調査結果の検討

- 2.患者向けアンケート調査について
- 3.平成19年度の事業計画について

平成19年度

【第1回作業部会】平成19年6月27日

- 1.患者向けアンケート調査について
- 2.共通診療ノートの改訂について

(3)モデル事業の実施前後の分娩状況等の主な変化

①モデル事業の登録施設数及び総分娩数の推移

	オープン・ セミオープン 病院	オープンシステム				セミオープンシステム					
		登録診療所		登録助産所		登録診療所		登録助産所			
		施設 数	総分 娩数	施設 数	総分 娩数	施設 数	総分 娩数	施設 数	総分 娩数		
実施前:H16年度		
事業 後	H17年度	6	4124	0	0	0	0	31	835	0	0
	H18年度	6	4503	0	0	0	0	31	—	0	0
	H19年度	6	4036	0	0	0	0	31	—	0	0

(平成19年度総分娩数は12月までの数)

②オープンシステムを利用した分娩数

	登録診療所医師 が立ち会った 分娩数(①)	登録助産所助産師 が立ち会った 分娩数(②)	オープンシステムに よる分娩数の計 (①+②)
実施前:H16年度
事業 後	H17年度
	H18年※1
	H19年※2

③セミオープンシステムを利用した分娩数

	登録診療所からの紹介に よる分娩数(①)	登録助産所からの紹介に よる分娩数(②)	セミオープンシステムによ る分娩数の計 (①+②)	
実施前:H16年度	
事業 後	H17年度	204	0	204
	H18年度	732	0	732
	H19年度	1513	0	1513

④オープン・セミオープン病院からの診療所・助産所への逆紹介件数

		病院から診療所への逆紹介件数	病院から助産所への逆紹介件数
実施前：H16年度		…	…
事業後	H17年度	…	…
	H18年度	…	…
	H19年度	…	…

(4) 本事業を実施する上で工夫した点

- 分娩施設を複数とし、共通のプロトコールでシステムを運用した。
- マニュアル、クリティカルパスの作成。
- 共通診療ノートを作成。

2 周産期医療施設オープン病院化における成果及び課題

1) モデル事業における成果

- 分娩施設が減少する中で、市民のお産の場を確保し、勤務医の負担軽減を図ることができた。

2) モデル事業における主な課題

- 患者さんは健診施設でと分娩施設の2施設で初診料が発生すること。
- 分娩施設によってセミオープンシステムの比率に大きな差があること。(病院ごとの取り扱う患者の内容に差があること。立地条件など。)

3) セミオープンの地域における今後のオープン病院化に向けての課題

- オープン化は検討していない。
理由)・産婦人科医の絶対数が少なく、健診施設の医師が分娩に立ち会う余裕がない。
・分娩施設においては安全性の確保や責任の明確化などクリアすべき課題が多い。

4) 今後の方向性

- 仙台市内はほぼシステムが完成。県内の他の地域でのセミオープンシステム導入に向けての検討をしている。(県北地域)

3 オープン病院化推進のための国への提言

- 地域の事情に合わせたシステム作りへの助成。
- 産科医師を養成・確保するための実効性のある対策を早急に講じていただきたい。

(参考)

宮城県周産期医療施設オープン病院化連絡協議会委員名簿

区分	氏名	役職名等	備考
周産期医療関係	谷川原 真吾	仙台赤十字病院 第一産婦人科部長	委員長
	上原 茂樹	東北公済病院 産婦人科科長	副委員長
	村上 節	東北大学医学部 周産期医学分野助教授	
	千坂 泰	東北大学病院 産科助手	
	和田 裕一	仙台医療センター 産婦人科医長	
	明城 光三	仙台医療センター 産婦人科医長	
	渡辺 孝紀	仙台市立病院 産婦人科部長	
	小澤 信義	NTT 東日本東北病院 産婦人科部長	
	鬼怒川 博久	仙台産婦人科医会 顧問	
	森 俊彦	森ウィメンズクリニック 院長	
	濱崎 洋一	はまぎきウィメンズクリニック 院長	
	松永 弦	松永女性クリニック 院長	
	豊島 紀代子	東北公済病院 7階南病棟師長	
	佐藤 貞子	仙台赤十字病院 4階B病棟師長	
学識経験者	岡村 州博	東北大学医学部 周産期医学分野教授	
宮城県	佐々木 淳	宮城県保健福祉部医療整備課長	